

# 誰も排除しない社会へ

中央大学 法と正義の資料館 第3回企画展

入場無料



弁護士大谷恭子の挑戦

*Toward an Inclusive Society:  
The Challenge of  
Lawyer Kyoko Otani*

会場：中央大学 法と正義の資料館 企画展示室  
開館時間：10:00-17:00 / 休館日：日曜・祝日

※ご来館の際は、資料館webサイトから最新の開館スケジュールをご確認ください。

[https://www.chuo-u.ac.jp/aboutus/efforts/museum/law\\_and\\_justice/](https://www.chuo-u.ac.jp/aboutus/efforts/museum/law_and_justice/)



2027

2026

5.18 mon → 3.31 wed

中央大学 法と正義の資料館  
The Museum of Law and Justice

行動する知性。  
中央大学

# 誰も 排除しない社会へ

*Toward an Inclusive Society:  
The Challenge of Lawyer Kyoko Otani*



秋葉原で働く女性にまちなか保健室の案内を配る大谷弁護士  
〔東京新聞デジタル2024年10月17日〕

## 弁護士 大谷恭子の挑戦

### 企画展の構成

- はじめに
- 第1章：弁護士大谷恭子の誕生
- 第2章：誰も排除しない「共生社会」の実現を目指して
- 第3章：真の男女平等を目指して
- おわりに

法と正義の資料館第3回企画展では、弁護士大谷恭子を取り上げます。大谷は著名な裁判の弁護を担当していくなかで、鋭い感性によって裁判の背景にある社会の歪みを見つけだします。彼女はみんなが共に生き、差別のない尊厳が保障される社会の実現を目指し、法廷の外に活動の範囲を広げ、救いが必要な人に手を差し伸べていきました。2024年に彼女が亡くなった現在でも、彼女の想いを引き継ぐべく多方面で活動が行われています。

大谷が希求した「共に生きる」社会の実現のためには、私たち一人ひとりが「誰も排除しない」という想いを胸にきざみ、様々な人と交わりあって生きようとするのが重要です。本展が「誰も排除しない」社会について考え、実践するきっかけとなれば幸いです。



講演する大谷弁護士  
〔写真提供:ご遺族〕



まちなか保健室  
〔「若草プロジェクト」運営〕